

# 2019年度第1回獣医同窓会理事会議案書

## I. 報告事項

### 1. 学園、大学および獣医類の近況について

#### (1) 人事

##### 教員の退職

教授 田口 清(獣医学類、生産動物外科学ユニット)

講師 美名口 順(獣医学類、獣医解剖学ユニット)

助手(委託) 佐藤 綾乃(獣医学類)

##### 教員の新規採用

助教 佐藤 綾乃(獣医学類、生産動物外科学ユニット、前助手(委託))

助教 細谷 実里奈(獣医学類、獣医解剖学ユニット)

助手(委託) 富田 彬正(獣医学類)

##### 教員の昇格

准教授 玉本 隆司(獣医学類、伴侶動物内科学Ⅱユニット、元講師)

講師 華園 究(獣医学類、獣医放射線生物学ユニット、元助教)

講師 佐野 悠人(獣医学類、獣医病理学ユニット、元助教)

##### 教員の移動

准教授 平田 晴之(獣医学類、寄生虫病学ユニット、元実験動物学ユニット)

#### (2) 第70回獣医師国家試験成績(別資料①)

#### (3) 志願者、入学者状況

獣医学類 全入試区分志願者合計 1,509名(前年1,885名、志願者前年比80%)

合格者305名(前年313名) 入学者137名(前年135名)

獣医保健看護学類 全入試区分志願者合計 194名(前年202名、志願者前年比96%)

合格者140名(前年129名) 入学者62名(前年56名)

循環農学類 265/468名、食と健康学類 103/212名、管理栄養士コース 43/114名

環境共生学類 140/377名 (入学者/志願者)

総計 入学者750名(前年769名) 志願者2,874名(前年3,443名、志願者前年比83.4%)

### 2. 獣医同窓会および校友会について

#### (1) 獣医同窓会(URL: <http://rakunovet.jp/>)

1) 新入会員: 69/129名(第50期生)

2) 同窓会会員のご逝去(2018年4月から2019年3月までで事務局に連絡のあったもの)

菅井 龍氏 15期卒 2018年5月9日

河野 勝彦氏 12期卒 2018年6月10日※

森田 正治氏 2期卒 2018年6月19日

橋 直美氏 2期卒 2018年8月

江永 幹夫氏 4期卒 2018年10月

安田 三奈子氏 13期卒 2018年10月21日※

酒井 博邦氏 5期卒 2019年1月2日※

白川 潤氏 6期卒 2019年3月8日

※理事会後に追加

3) 同窓会活動状況(2017年度第2回理事会報告以降)

#### ◆助成申請

##### ・支部同窓会

2月2日 福岡三愛同窓会 福岡 磯ぎよし天神店 25名

2月8日 神奈川支部同窓会 横浜 新横浜グレイスホテル 20名

3月24日 石川支部同窓会 金沢 能登牛 焼きごろ 匠八 14名

## ◆その他

## ・酪小獣

- 1月23日 酪小獣東北トリビア会 いわき ホテル塩屋崎 5名  
 2月17日 酪小獣大阪会学術講習会 大阪 大阪市獣医師会セミナールーム 32名  
 2月27日 第4回酪小獣全国会議 東京 酪農学園東京オフィス 14名  
 4) 理事および支部長交代および50期卒生の理事就任の報告

## ◇理事

## ・交代

- 35期 安部 玲於奈 → 華園 究  
 学内 竹花 一成 (11期)、及川 伸 (17期)  
 → 椿下 早絵 (31期)、藤木 純平 (47期)

## ・新規

- 50期 田面木 晴香 (本校獣医学研究科獣医学専攻、所属：獣医麻酔学ユニット)

## ◇支部長

- 岡山支部 松本 博之(2期) → 鳥越 秀二(5期)  
 道南支部 長谷川 光弘(12期) → 久保田 郁生(12期)  
 茨城支部 橋 直美(2期) → 根本 久美子(4期、旧姓:野畑)

## 5) 第14回三愛賞・卒業生の部表彰

三愛賞 卒業生の部：天笠 美聡 (獣医生理学ユニット)

- ・選考理由：本学生は、とわの森獣医進学コース1期生として入学後より勉学のみならず研究活動にも興味を持ち研鑽を積んできました。また、2017年度に開催された第160回日本獣医学会学術集会において日本獣医学会生理学・生化学分科会奨励賞を授賞するなど優秀な成績も収めました。これらの業績は、獣医50期卒業生として誇るべき事と考えこれらの業績を讃え三愛賞の授与した。
- ・表彰日：3月20日(水) 中央館1F 学生ホール(獣医学類学位記授与式後)

## 6) 卒業生への終身会費納入のための案内の実施

毎年、2月の国家試験受験票配布時に会長より卒業生に向けて会費納入の案内を行っている。2018年度は、それに加えて大学から卒業生保護者宛に卒業の通知を郵送する際に同窓会入会と終身会費納入への協力願いの案内分を同封してもらった。

(2) 校友会(URL：<https://kouyukai.rakuno.org/>)

1) 機関誌「校友会会報第25号」の発行(URL：<http://kouyukai.rakuno.org/c/magazine>)

## 2) ホームカミングデー

- ・第27回ホームカミングデーを7月7日(土)の白樺祭開催時に学生、学園関係者約80名にて開催
- ・13時30分より黒澤記念講堂にて記念礼拝(物故者追悼)および記念講演を開催
- ・記念講演者：株式会社めぐり代表石田陽一氏(大学酪農学科44期生)  
 「都市近郊酪農の可能性を追求する—6次産業化の先へ—」  
 安宅一夫氏(酪農学園大学名誉教授)  
 「明治維新150年と酪農学園85年—地上の星とバイブルとまぼろしを受け継ぐ者—」
- ・大学合同周年記念同期会 新さっぽろアークシティホテル 50名

## 3. その他

## II. 審議事項および協議事項

### 1. 2018 年度収支決算および監査報告について（別資料②）

#### 2. 2019 年度事業計画案について

##### (1) 理事会開催

第 1 回：2019 年 4 月 26 日（金）午後 6 時半～

第 2 回：2020 年 1 月下旬または 2 月上旬

##### (2) 第 17 回代議員会の開催

日時：2019 年 6 月 1 日（土）午後 1 時～ 酪農学園大学同窓生会館 2F 会議室

##### (3) 同窓会誌「三愛第 49 号」の作製（Web 配信およびダイジェスト版発行）

- ・編集長：加藤 敏英(14 期)先生に依頼済み(50 号は菅野 美樹夫(14 期)先生に依頼済み)※。
- ・ダイジェスト版：卒業生や終身会費納入案内に有用であるため本年度も発行を予定
- ・編集作業について：48 号発行が大幅に遅延してしまった。この遅延の大きな原因として編集長によるページレイアウトおよびフォーマット統一作業の負担が挙げられた。原稿は、事前にページレイアウトを終了させ提出するよう依頼しているが、結局提出後の再度修正が必要となることがあったとのこと（PC 環境の違いなどによる影響など）。三愛の編集長は、効率を考え原稿収集依頼・連絡の関係上学内同窓生が行っている。しかし、昨今学務負担が増えている中これらの修正作業は相当の負担となる。また、そんな中で編集員を増やす事も非効率と感じられるためページレイアウトの編集については外注(アイワード等)を検討し、作業の軽減および発行遅延防止に努めたい。

※編集長の記載について理事会後に訂正。

##### (4) 第 14 回三愛賞・同窓生の部授賞式ならびに受賞記念講演会の開催

三愛賞 同窓生の部 江別市小動物開業獣医師会（さっぽろ獣医師会江別班）

- ・選考理由：本団体は、現状の所属員が全て本校の卒業生で構成されており、母校の地元である江別市における小動物診療への発展に寄与している。また、2006 年より「動物愛護フェスティバル in えべつ」の開催とその運営の中心団体としてこのフェスティバル全体を運営しを行い、来場者 5000 名を越える会へと発展させた。これらの業績は、酪農大獣医同窓生として評価されるべき貢献でありここに三愛賞の授与を決定した。
- ・表彰日：10 月 11 日 13 時 10 分より（金）※本学保護者懇談会前日

場所 中央館学生ホール、表彰後に三愛賞受賞者による記念講演も実施

##### (5) 三愛賞第 15 号および特別三愛賞 10 号授賞者の選定

選考委員会構成員

南 繁(会長)、中出哲也(副会長)、廣田 和久(副会長)、石島 力、加藤 敏英

- ・同窓生の部については HP 等で公募も検討
- ・卒業生の部については学生へのアンケート方法の見直し実施
- ・特別三愛賞授与のあり方についての確認
- ・12 月もしくは 1 月に選考委員会開催し全ての候補者選定をし、第 2 回理事会に提案

##### (6) 支部同窓会および記念同期会の開催に係わる助成

- ・支部同窓会へはその都度申請されたものに関し助成
- ・記念同期会：3 期 50 周年、12 期 40 周年(6 月 22 日)※、20 期 30 周年(7 月 20 日)、31 期 20 周年(9 月 23 日予定)、41 期 10 周年

※理事会後に訂正

##### (7) その他

### 3. 2019 年度収支予算案について（別資料③）

#### 4. 獣医同窓会助成金規程の改訂について(別資料④)

- ・改訂内容について：昨年度より入学時に同窓会費の納入がなされることとなり、会計運用についてある程度安定した運営が見込まれるようになった。そこで①助成対象の拡張、助成金支出方法の簡素化、助成対象者の確認の実施、開催後の報告についての条項の追加を提案する。

#### 5. 現役学生に対しての同窓会事業について

- ・2023年度までは卒業時に会費納入を受ける状態が続く。また、2018年度入学生からは既に終身会費納入がなされ準会員となっている。よって、前者にはより同窓会を理解してもらい納入を促すアピール、後者には会員としての還元の意味で現役学生への事業を検討したい。

例) OB・OGの職業紹介会、学内行事への助成(運動会 etc.)、生協学食助成、大学同窓会との棲み分け、卒業記念品の再開

#### 6. 事務局手当の支給額について

- ・5期理事の加藤先生より現状の事務局(局長、次長、会計、三愛編集長等)への負担量を加味し手当の増額をしてはどうかと提案があった。また、学内に届く郵便物やその他事務関連の連絡等はその一次的受付は実質的に校友会事務の方にお手伝いいただいている。ただし、現状の運営体制ではこの協力は必要と考えられる。よって校友会事務員の方への謝礼も検討すべきではないかとの発議をいただいた。

#### 7. 代議員会のあり方について

- ・現状の問題点として、校友会や連合同窓会等他の同窓会代議員との兼任が多いなど代議員会への出席人数が限られている傾向がある。また、地区によって連絡体制や同窓生把握に苦慮があり同窓会活動に格差が生じている。よって現代の情勢に合わせた改変等の検討が必要ではないか意見を求めたい。

→会議の開催方法・間隔、遠隔会議の実施(TV会議システム、FBの活用)、支部の再編等

#### 8. その他